

COC/COC+リレーシンポジウム

# 共に未来を切り拓く

～地域に学び、地域を創る人づくり～

参加  
無料

申込締切  
2月5日

福島大学では、人材育成事業として平成25年度からCOC事業「原子力災害からの地域再生をめざす『ふくしま未来学』の展開」を、人材定着事業として平成27年度からCOC+事業「ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開」を推進してきました。地域とともに若者を育て、若者の定着を図る、これら2つの地方創生事業を広く地域の方々にご理解をいただくとともに、ご意見を頂戴する機会として、リレーシンポジウムを開催します。それぞれのシンポジウムの開催趣旨をご理解いただき、是非皆様ご参加ください。

シンポジウム 1 (COC+)

## 地域と共に人づくり!

～若者の地元定着をめざして～

≫ 平成30年 **2月9日** (金)

13:00～16:15 [開場 12:30]

≫ コラッセふくしま 4F 多目的ホール  
(福島市三河南町1-20)

定員  
200名



基調講演

## 人を大切にする会社がいい会社

講師紹介 **坂本 光司氏** (法政大学大学院政策創造研究科 教授)



1947年、静岡県出身。1970年法政大学経営学部卒業。静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授等を経て現職。他に、人を大切にする経営学会会長等、公務多数。主な著書は『日本でいちばん大切にしたい会社1.2.3.4.5』(あさ出版)『人を大切にする経営学講義』(PHP研究所)『理想の会社をつくるたった7つの方法』(あさ出版)『日本の「いい会社」地域に生きる会社力』(ミネルヴァ書房)『日本でいちばん大切にしたい会社』がわかる100の指標』(朝日新聞出版)など。中小企業経営研究の第一人者として、これまで8,000社を超える企業への訪問調査・アドバイスをを行う。

シンポジウム 2 (COC)

## 地域とつながり、共に学ぶ

～「ふくしま未来学」の5年間の歩みとこれから～

≫ 平成30年 **2月16日** (金)

13:30～16:45 [開場 13:00]

≫ 福島大学附属図書館 1F ラーニングコモンズ  
(福島市金谷川1番地)

定員  
100名



パネルディスカッション

## 地域に飛び込んで見えた、私の将来と地域の未来

地域の現状を学び課題解決への糸口を探る授業「むらの大学」の受講生や福島県内の地域で主体的に活動を行う学生が、地域でどのような活動を行い、何を学んできたのか、自らの経験や地域の未来に対する考えを語ります。



主催 ● 福島大学

共催 ● 東日本国際大学、桜の聖母短期大学、福島工業高等専門学校

問い合わせ ● 福島大学ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成推進室 (COC+推進室)

TEL ● 024-504-2889 FAX ● 024-503-2920 E-Mail ● cocplus@adb.fukushima-u.ac.jp



# 地域と共に人づくり!

～若者の地元定着をめざして～

COC+事業のこれまでの成果報告を行うとともに、ご協力をいただいている企業を交え、地元企業の魅力を探りながら、地域の人材確保の課題について様々な方と意見交換します。

## 1. 基調講演

### 人を大切にできる会社がいい会社

講師 坂本 光司 氏 (法政大学大学院政策創造研究科 教授)

## 2. COC+事業成果報告

## 3. パネルディスカッション

### 企業の魅力ってなんだろう!?

【パネリスト】

佐藤 稔 氏 (福島商工会議所 雇用・育成委員会委員長)

安部 直樹 氏 (コバックス株式会社 取締役 部長)

遠藤純一郎 氏 (株式会社マルチグループホールディングス 管理本部 採用教育部 課長)

学生 (福島大学、東日本国際大学、桜の聖母短期大学)

【コーディネーター】

赤尾 尚洋 (福島工業高等専門学校 特命准教授)

# 地域とつながり、共に学ぶ

～「ふくしま未来学」の5年間の歩みとこれから～

「ふくしま未来学」は、地域課題への実践的な学びをととして地域再生をめざす特修プログラムです。立ち上げに関わった丹波史紀氏(元福島大学行政政策学類 准教授)を招き、本事業がなぜ始まったのかをふりかえると同時に、福島の地域で学んだ学生の声から、これまでの知見を将来につなぎ、震災復興や地域再生にむけた学びとネットワークを深めていきたいと思います。

## 1. 「ふくしま未来学」のはじまりと福島における地域再生のこれから

丹波 史紀 氏 (立命館大学産業社会学部 准教授)

## 2. 「ふくしま未来学」の成果報告

## 3. パネルディスカッション

### 地域に飛び込んで見えた、私の将来と地域の未来

登壇者:「むらの大学」受講生など

コメンテーター 吉田 博彦 氏 (特定非営利活動法人教育支援協会 代表理事)

## 4. 学生と参加者の交流会

## ポスター展示

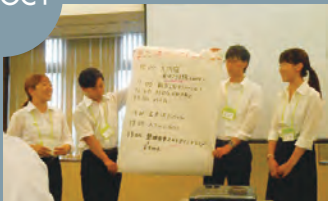
COC事業とCOC+事業のこれまでの活動内容を紹介するポスターや写真を展示します。ぜひご覧ください。



COC+



COC



期間: 1月26日(金)～2月18日(日)

場所: 福島大学附属図書館1階 展示スペース及びロビー

## 丹波 史紀 氏 (立命館大学産業社会学部 准教授)



1973年愛知県生まれ。日本福祉大学大学院社会福祉研究科博士後期課程中退。2004年3月に福島大学行政社会学部(現・行政政策学類)助教授採用、2017年3月まで同学類准教授を経て、2017年4月より現職。専門は、公的扶助・社会福祉政策で、ひとり親家族の貧困問題や社会的自立に関する研究に取り組む。東日本大震災以降、双葉郡内の復興計画策定などに携わる。また震災以降、福島大学が行ったCOCやCOC+の事業実施にも携わる。

## 吉田 博彦 氏 (特定非営利活動法人教育支援協会 代表理事)



1952年大阪府生まれ。早稲田大学法学部卒業後、海外子女教育、インターネット教育事業などを行う民間教育会社の経営にあたる。全国で社会教育活動をすすめ、放課後活動や自然体験活動等さまざまな社会教育事業をおこし、地域創生や地域教育力の再生に取り組んでいる。震災後、ふくしまキッズ実行委員会を組織し、事務局長として5年にわたり支援活動に取り組んだ。現在は、英語教育の改革や大学の入試改革に取り組んでいる。

**参加申込** [1]～[3]のいずれかの方法でお申し込みください。

**申込締切 2月5日(月)**

### [1] Web

「こくちえず」の申し込みフォームをご利用ください。

<http://kokucheese.com/event/index/501094/>



### [2] E-Mail

以下①～⑤の情報をもれなくお知らせください。

[cocplus@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:cocplus@adb.fukushima-u.ac.jp)



### [3] FAX

以下①～⑤の情報をご記入の上ご送付ください。

FAX 024-503-2920

① 会社名・団体名	② 所属/職名	③ 氏名	④ 電話番号	⑤ 参加希望シンポジウム
				<input type="checkbox"/> シンポジウム1(2月9日) <input type="checkbox"/> シンポジウム2(2月16日)
				<input type="checkbox"/> シンポジウム1(2月9日) <input type="checkbox"/> シンポジウム2(2月16日)
				<input type="checkbox"/> シンポジウム1(2月9日) <input type="checkbox"/> シンポジウム2(2月16日)